



LCD モニター

ユーザー ガイド

Eye Care テクノロジー搭載おしゃれモニター | G シリーズ

著作権

Copyright © 2023 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

BenQ ちらつき防止技術は、モニターのちらつきの主な原因を消去し、DC 調光による安定したバックライトを提供することで、目に優しい環境を実現します。フリッカーフリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。(フリッカーフリー モデルのみが該当します。)

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.



製品サポート

常に最新かつ正確な情報をお客様にお届けするために、内容が予告なく変更される場合があります。本書の最新版およびは、ホーム他の製品情報はホームページでご覧いただけます。提供されるファイルは、モデル毎に異なります。

1. コンピュータがインターネットに接続されていることを確認してください。
2. [Support.BenQ.com](https://support.benq.com) からお住まい国のウェブサイトをご覧ください。ウェブサイトのレイアウトと内容は、地域 / 国によって異なります。
 - ユーザーマニュアルおよび関連ドキュメント
 - ドライバとアプリケーション
 - (EU のみ) 解体について : ユーザーマニュアルのダウンロードページからご覧いただけます。本書は 規定 (EU) 2019/2021 に基づき本機を修理またはリサイクルするために提供されています。保証期間内の補修については、必ずお住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。保証外の製品の補修を希望される方は、互換性を確保するために専門のサービススタッフにお問合せになり、BenQ からパーツを取り寄せるようお勧めします。お客様ご自身で解体する場合は、お客様ご自身の責任において行ってください。本機の解体に関する情報が見つからない場合は、お住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。

ファームウェアのアップグレード

本製品を最高の状態でご利用いただくためには、最新のファームウェアバージョン (リリースされている場合) にアップグレードして、最新のユーザーマニュアルをご参照いただくようお勧めします。

モニターをアップグレードするには、BenQ のホームページから **Display QuickKit** ソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。

- [Support.BenQ.com](https://support.benq.com) > モデル名 > **Software & Driver** (ソフトウェアとドライバ) > **Display QuickKit** (モニターに互換性がある場合のみ)
- [Support.BenQ.com](https://support.benq.com) > **Display QuickKit** (地域によって異なります)

モニターが起動すると、自動的に互換性がチェックされます。詳細は、ソフトウェアのユーザーマニュアルをお読みください。

モニターが **Display QuickKit** と互換性がなく、ファームウェアの新しいバージョンがリリースされているかどうか分からない場合は、BenQ カスタマーサービスにお問い合わせください。

EPREL 登録番号 :

GW2280 : 342266

GW2280E : 343938

GW2283 : 342263

GW2480 : 342415

GW2480L : 1089564

GW2480E : 342419

GW2480EL : 1089567

GW2480T : 342423

GW2480TL : 1089570

GL2480 : 342270

GL2480E : 343928

GW2780 : 342428

GW2780E : 342433

GW2780T : 342404

GL2780 : 343933

GL2780E : 343935

Q&A インデックス

知りたいトピックを選択してください。

セットアップ

モニターを設定して電源を入れるには？	
安全のために	5
モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能なしのモデル）	22
高さ調整スタンド付きモニターの組み立て	31
モニターの表示角度を調整するには？	
表示角度の調整	36
モニターを壁に取り付けるには？	
モニター取り付けキットの使用法（高さ調整機能なしのモデル）	29
モニター取り付けキットの使用法（高さ調整機能搭載のモデル）	37

眼精疲労を軽減する機能

スクリーンの輝度を正しく設定するには？	
画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整、一部モデルのみ）	42
ディスプレイから照射されるブルーライトを低減するには？	
ブルーライト軽減 / ブルーライト軽減プラス（Color Weakness 機能なしモデル）	51
ブルーライト軽減 / ブルーライト軽減プラス（Color Weakness 機能搭載モデル）	51

メニューとアクセサリ

OSD メニューの使い方	
基本メニュー操作	39
メインメニューのナビゲート	43

メンテナンスと製品サポート

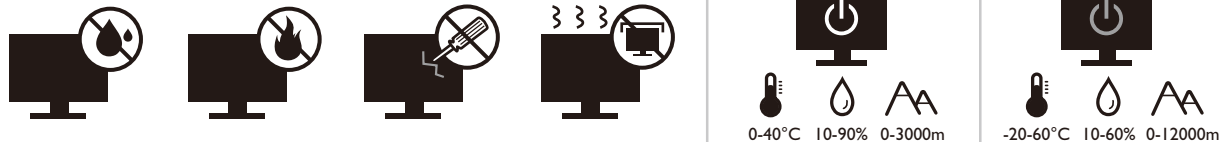
モニターのお手入れ方法	
お手入れと清掃	8
モニターを長期間使用しないときの保管方法	
スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能なしのモデル）	27
モニター取り付けキットの使用法（高さ調整機能搭載のモデル）	37
お手入れと清掃	8
続けてサポートが必要です。	
製品サポート	3
保守	8

安全のために

電源についての安全対策



モニターが最高の性能で動作するよう、また、モニターをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。



- 付属の電源コード以外のものは使用しないでください。
- 付属した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。
- 機器の安全確保のため、機器のアースは確実に接続して使用してください。
- アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。破損したり、磨耗したりしている電源コードは絶対にご使用にならないでください。
- (リモコンが付いている場合) 適切できなタイプの電池をお使いになると、爆発する恐れがあります。使用済みの電池は、指示に従って破棄してください。
- モニターの故障の原因となりますので、電源供給が安定しない場所でのご使用はお止めください。
- 接地されたコンセントに電源コードを接続してからモニターの電源を入れてください。
- 複数の差込口が付いた延長コードをご使用になる場合は、合計の電気負荷量にご注意ください。
- 電源コードを外す前に必ずモニターの電源を切ってください。

アダプタ付きのモデル：

- 本 LCD モニターに付属の電源アダプタだけをご使用ください。別のタイプの電源アダプタをご使用になると、故障の原因となり大変危険です。
- 機器を操作したり、バッテリーを充電したりするためにアダプタを使用するときには、十分な通気を確保してください。電源アダプタを紙やその他の物で覆わないでください。キャリーケースに入れたままで電源アダプタをご使用にならないでください。
- 電気アダプタを適切な電源に接続します。
- 電源アダプタをお客様ご自身で補修することはお止めください。内部に補修可能なパーツは含まれていません。故障したり、濡れたりした場合には、本体を交換してください。

装着

- 次のような場所ではモニターをご使用にならないでください。
 - 気温が極度に高いまたは低い、あるいは直射日光が当たる場所
 - ホコリが立ちやすい場所
 - 湿度が高い場所、雨に濡れやすい場所、水場の近く
 - 自動車、バス、電車、その他の乗り物の中など、振動や衝撃を受けやすい場所
 - ラジエーター、ヒーター、石油ストーブ、あるいは発熱源の近く（オーディオのアンプを含みます）などの加熱装置の近く
 - 適切な通気がない密閉された場所（クローゼットや本棚）
 - 不安定な場所、あるいは斜面
 - 化学物質や煙のあたる場所
- モニターの持ち運びには十分注意してください。
- モニターの上に重いものを載せると、ケガやモニターの破損の原因となります場合があります。
- お子様がモニターにぶら下がったり、上ったりしないようにしてください。
- 梱包材料はお子様の手の届かない場所に保管してください。

操作

- 視力を保護するために、ユーザーガイドをお読みにになり最適なスクリーン解像度と表示距離に設定してください。
- 目の疲労を縮減するために、モニターをご使用になるときには定期的に休憩を取ってください。
- 長時間次のような行為はしないでください。焼けた痕が残る場合があります。
 - 小さすぎてスクリーン全体に表示されない画像を再生します。
 - スクリーンに静止画を配置します。
- モニターにキズが付きますので、モニターパネルに直接指で触れたり、ペンや先が尖ったモノで触れたりしないでください。
- ビデオコネクタを頻繁に接続したり、取り外したりすることを繰り返すと、モニターの故障の原因となります。
- このモニターは主に個人使用を対象として設計されています。このモニターを公共の場や苛酷な環境でご使用になる場合は、お近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。
- 電気ショックの原因となりますので、お客様ご自身でモニターを解体したり、修理したりしないでください。
- モニターから異臭がしたり、異常なノイズが聞こえたりした場合は、直ちにお近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。

注意

- モニターとの距離は、画面の対角線幅の 2.5 倍から 3 倍を目安にしてください。
- 長時間スクリーンを見つめたまましていると、眼精疲労を生じさせ視力が低下する場合があります。1 時間作業を行うごとに 5 ~ 10 分間目を休めてください。

- 遠くにある物を見つめることで、目の疲れを軽減できます。
- 頻繁に瞬きをしたり、目の体操をするとドライアイを防止することができます。

リモコンの安全に関するご注意（リモコンが付属している場合）

- リモコンを直接熱源や高湿度の場所に置いたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- リモコンを水や液体に濡らさないでください。そうしなければ、故障の原因となります。
- リモコンと製品のリモート センサーの間に物を置かないでください。
- リモコンを長期間使用しない場合は、バッテリーを外してください。

バッテリーを安全にお使いいただくために（リモコンが付属している場合）

間違ったタイプのバッテリーをご使用になると、化学物質が漏れ出したり、爆発したりする恐れがあります。次の点に注意してください。

- バッテリーは必ず極性に注意して、正しい方向に挿入してください。
- バッテリーは種類によって異なる特性を持っています。異なる種類のバッテリーを混ぜて使用しないでください。
- 古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用しないでください。古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用すると、バッテリーの寿命が短くなったり、古いバッテリーから液体が漏れ出したりする場合があります。
- バッテリーが破損している場合は、直ちに新しいものに交換してください。
- バッテリーから漏れ出した液体が肌に付着すると、皮膚に炎症を起こす場合があります。バッテリーから化学物質が漏れ出した場合は、すぐに乾いた布でふき取り、できるだけ早くバッテリーを交換してください。
- 保管状況が異なるため、製品に挿入されているバッテリーの寿命が短くなっている場合があります。最初の使用から3カ月以内、あるいはできるだけ早く交換してください。
- 古いバッテリーの処理、またはリサイクルについては、お住まい地域の規定に従ってください。お近くの行政機関、または廃棄物回収業者にお尋ねください。

付属のリモコンにボタン電池が入っている場合は、次の点にご注意ください。

- 電池を飲み込まないようにご注意ください。化学物質により火傷をする危険性があります。
- 本機に付属するリモコンにはボタン電池が入っています。ボタン電池を飲み込んでしまった場合は、2時間で内臓が火傷をする危険性があり、死に至ることもあります。

- 未使用、使用済みに関わらず電池はお子様の手の届かない場所に保管してください。バッテリーコンパートメントがしっかりと閉まっていない時には、製品のご使用を中止し、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 電池を飲み込んでしまったと思われる場合、または体内に入り込んでしまったと思われる場合は、直ちに病院を受診してください。

お手入れと清掃

- 床の上、または机の上に直接モニターを下向きに置かないでください。そうしなければ、パネル面にキズがつく恐れがあります。
- 機器を操作する前に、建物構造にしっかりと固定されていなければなりません。
- (壁および天井取り付けに対応するモデル)
 - モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
 - 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。
 - ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。
- 清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニターの電源コードをはずしてください。LCD モニターの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナーは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニターは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- モニターの上に重いものを載せると、ケガやモニターの破損の原因となります場合があります。
- モニターの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。
- 電力定格、製造日、ID 表示については、製品ラベルをご覧ください。

保守

- 本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者にご連絡を取り、保守を依頼してください。
- 電源コード、接続ケーブル、リモコン、電源アダプタの交換については、BenQ カスタマーサービスにお問い合わせください。
- 購入店にお問い合わせになるか、Support.BenQ.com からお住まいの国のウェブサイトをご覧ください。






Support.BenQ.com

保証内容

次のいずれかの状況では、モニターの保証は無効となりますのでご注意ください。

- 保証に必要なドキュメントが許可されない使用により改ざんされた場合、または判読できない場合。
- 製品に記載されているモデル番号または製品番号が改ざん、削除、はがされた、あるいは判読できない場合。
- 許可されないサービス組織または人物により補修、変更、あるいは改変された場合。
- モニターを不適切な状態で保管したことに起因する破損（直射日光、水、火に当たった場合を含みますが、これらに限りません）。
- モニター以外の外部信号（アンテナ、ケーブル TV など）が原因で生じる受信問題。
- モニターの誤使用または濫用による故障。
- このモニターを対象販売エリア外でご使用になる場合は、ご使用になる前にモニターがその地域の技術規格に合っていることを確認してからご使用ください。そうしなければ製品が故障する場合があります、その場合の補修はお客様でご負担いただくこととなります。
- 製品出荷時に提供されていないソフトウェア、パーツ、および本来同梱されていないアクセサリを使用した結果、問題（データの消失またはシステムの不具合）が生じた場合は、お客様ご自身の責任となります。
- 電気ショックや火災などの危険性がありますので、アクセサリ類（電源ケーブルなど）は装置に付帯されていたものだけをご使用ください。

表記

アイコン / 記号	アイテム	意味
	警告	誤用や不適切な操作、または行いによって生じるコンポーネントやデータへのダメージ、またはケガなどを防止するための情報です。
	ヒント	タスクを完了するための便利な情報です。
	注意	補足的情報です。

本書では、メニューを開くための手順は簡略化して記載されています。例：
メニュー > システム > 情報。

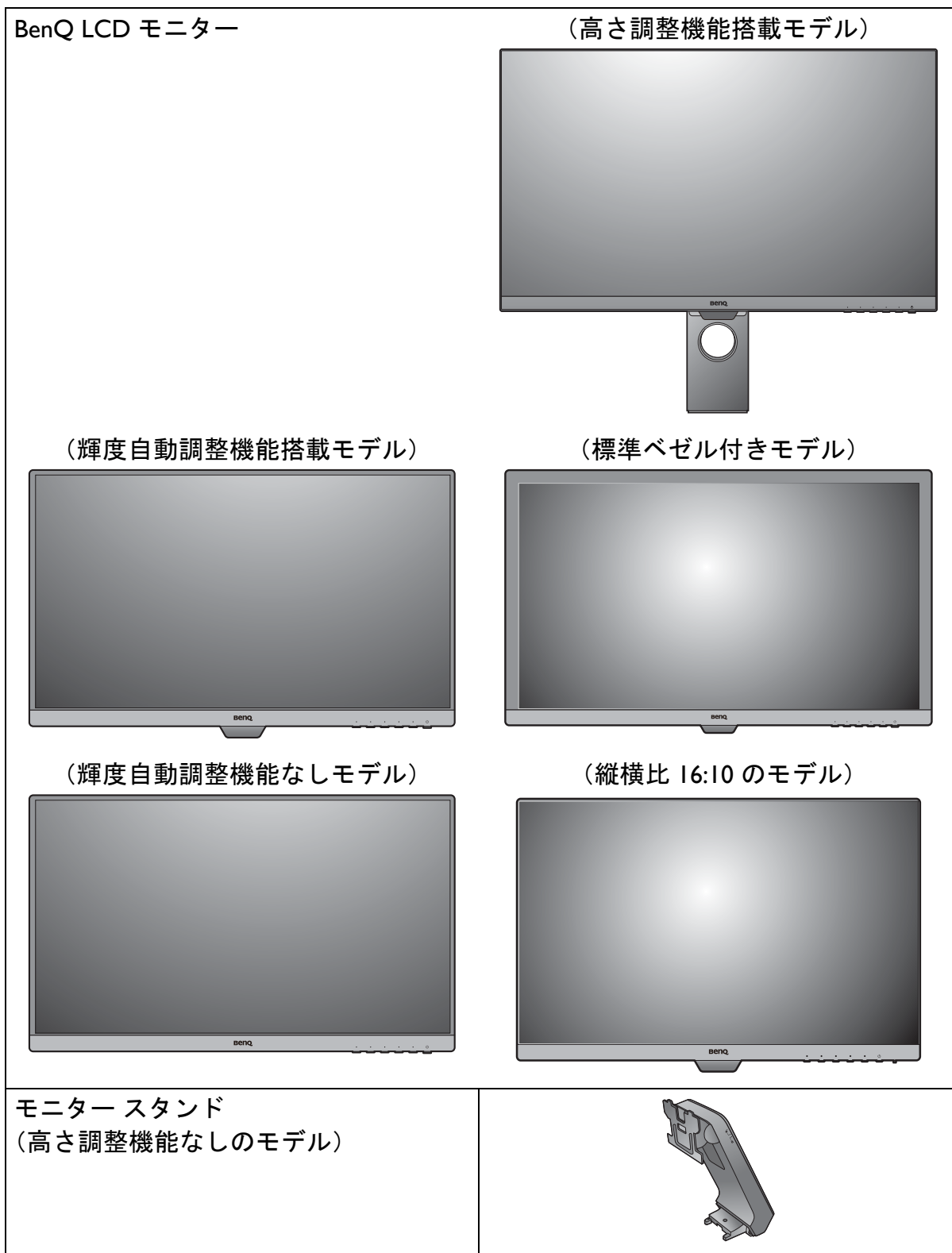
目次

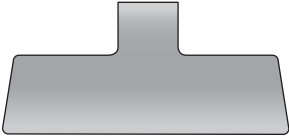
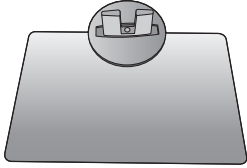

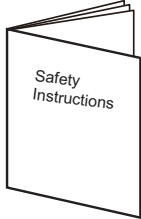
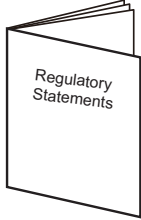
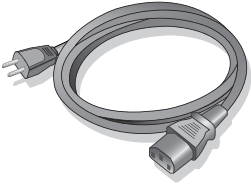
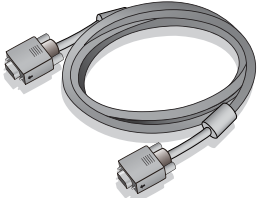
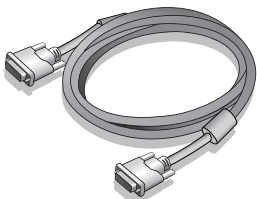
著作権	2
製品サポート	3
ファームウェアのアップグレード	3
Q&A インデックス	4
安全のために	5
電源についての安全対策	5
装着	6
操作	6
リモコンの安全に関するご注意（リモコンが付属している場合）	7
バッテリーを安全にお使いいただくために（リモコンが付属している場合）	7
お手入れと清掃	8
保守	8
保証内容	9
はじめに	12
モニターの外観	15
前面ビュー	15
背面ビュー	16
出入力ポート	16
接続	18
モニターハードウェアの取り付け方法（高さ調整機能なしのモデル）	22
スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能なしのモデル）	27
モニター取り付けキットの使用法（高さ調整機能なしのモデル）	29
高さ調整スタンド付きモニターの組み立て	31
モニターベースの取り付け	31
ベースの取り外し（高さ調整機能搭載のモデル）	33
モニターの高さ調節	34
モニターの回転	35
表示角度の調整	36
モニター取り付けキットの使用法（高さ調整機能搭載のモデル）	37
モニターの調整	38
コントロールパネル	38
基本メニュー操作	39
画像の最適化	41
ホットキーのカスタマイズ	41
画面モードの調整	41
適切な画像モードを選択する	42
画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整、一部モデルのみ）	42
Color Weakness モードを有効にする	42

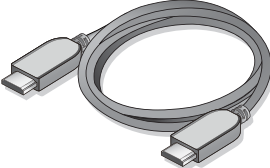
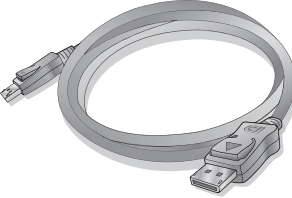
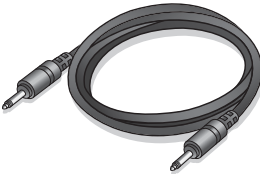
メインメニューのナビゲート	43
Eye Care メニュー（特定モデルのみ）	44
表示メニュー	46
画像メニュー	48
画像の詳細設定メニュー	50
オーディオメニュー	53
システムメニュー	54
トラブルシューティング	57
よくある質問 (FAQ).....	57
それでも解決できないときは.....	60

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。



<p>モニターベース (高さ調整機能なしのモデル)</p>	
<p>モニターベース (高さ調整機能搭載のモデル)</p>	
<p>クイック スタート ガイド</p>	
<p>安全にお使いいただくために</p>	
<p>準拠法規</p>	
<p>電源コード (付属アイテムはモデルや地域により異なります)</p>	
<p>ビデオケーブル : D-Sub (オプション アクセサリ *)</p>	
<p>ビデオケーブル : DVI-D (オプション アクセサリ *)</p>	

<p>ビデオケーブル：HDMI (オプション アクセサリ *)</p>	
<p>ビデオケーブル：DP (オプション アクセサリ *)</p>	
<p>オーディオケーブル (オプション アクセサリ *)</p>	



• アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

• モニターの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニターを保護するのに適しています。



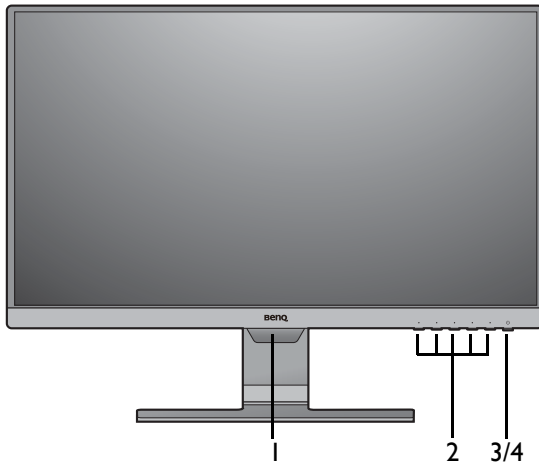
• 製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

• *: 製品によって付属または別売りになる場合があります。

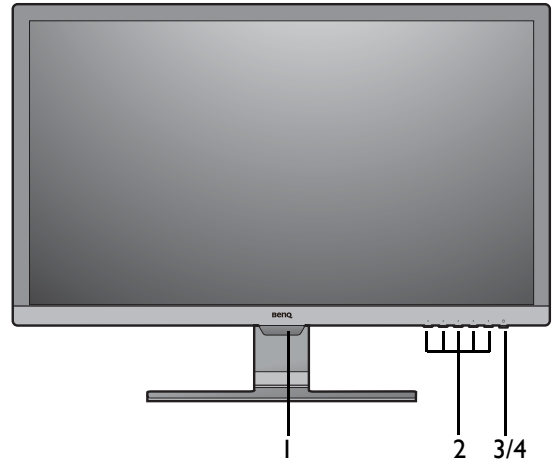
モニターの外観

前面ビュー

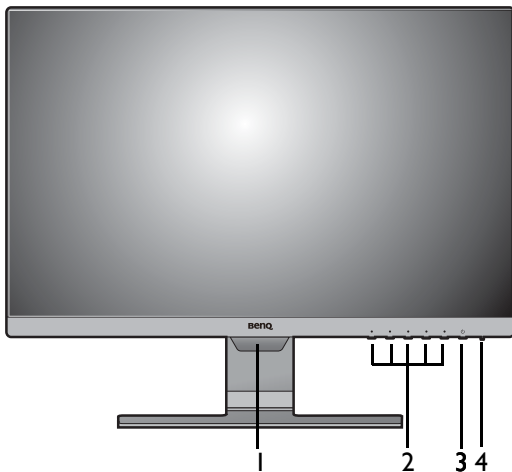
(輝度自動調整機能搭載モデル)



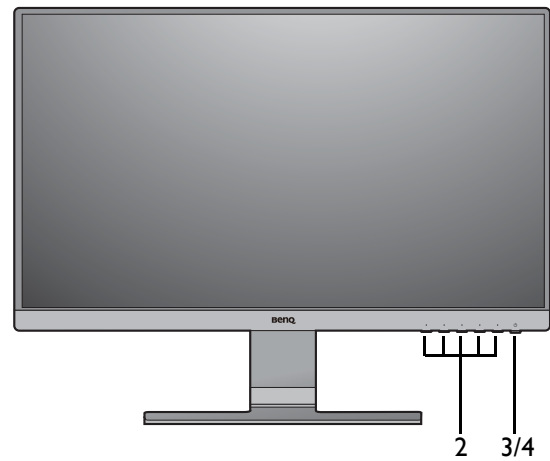
(標準ベゼル付きモデル)



(縦横比 16:10 のモデル)

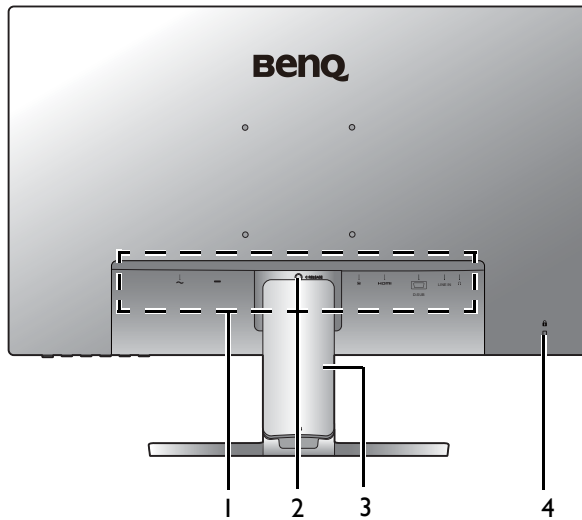


(輝度自動調整機能なしモデル)



1. ライトセンサー (輝度自動調整機能搭載モデルのみ)
2. コントロールボタン
3. 電源ボタン
4. 電源 LED インジケータ

背面ビュー



1. 出入カポート（モデルにより異なります。16 ページの「出入カポート」を参照してください）
2. スタンドの取り外し
3. ケーブルカバー
4. Kensington ロックスロット

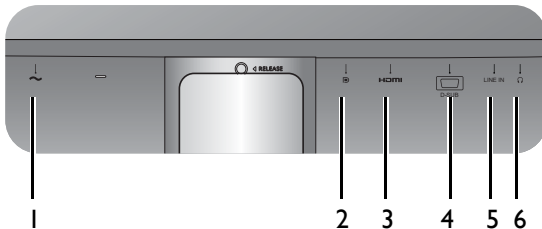


- 上記の例はモデルにより異なります。
- 地域によって製品図が異なる場合があります。

出入カポート

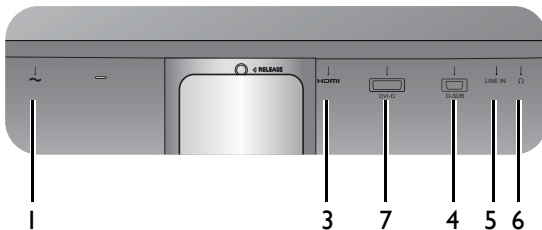
出入カポートの有無は、購入されたモデルにより異なります。製品の仕様については、ホームページをご覧ください。

GW238I / GW2480 / GW2480L / GW2480E / GW2480EL /
GW2480T / GW2480TL / GW2780 / GW2780T



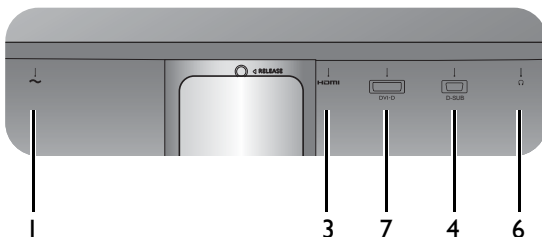
1. AC 電源入力ジャック
2. DisplayPort ソケット
3. HDMI ソケット
4. D-Sub ソケット

GL2580HM

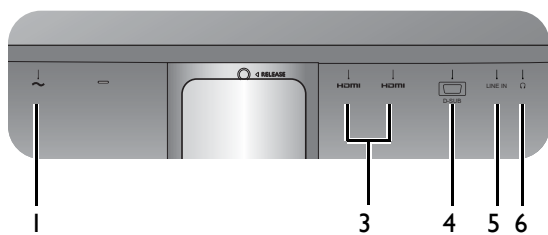


5. オーディオ入力
6. ヘッドフォンジャック
7. DVI-D ソケット

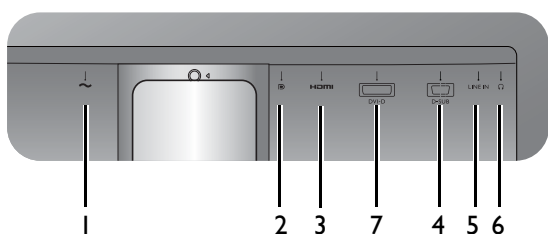
GL2480 / GL2580H



GW2280 / GW2283



GL2780



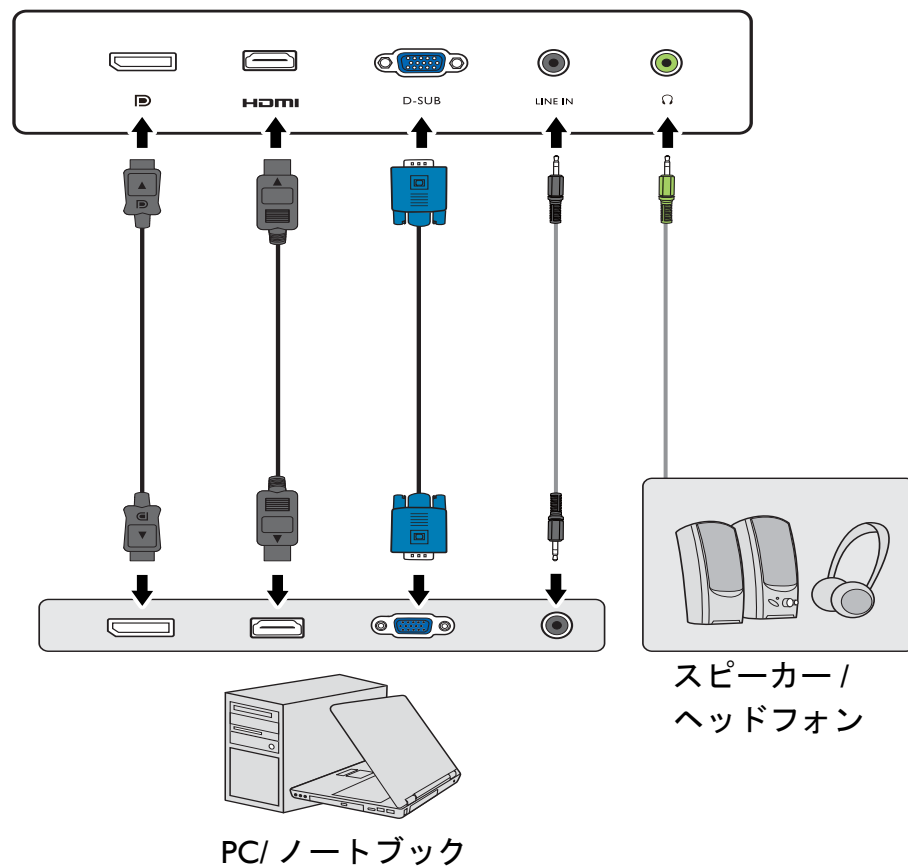
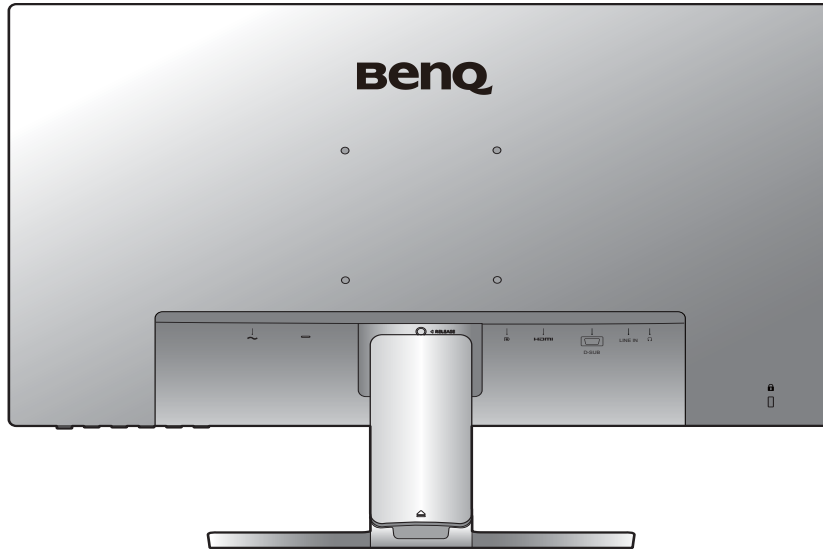
1. AC 電源入力ジャック
2. DisplayPort ソケット
3. HDMI ソケット
4. D-Sub ソケット
5. オーディオ入力
6. ヘッドフォンジャック
7. DVI-D ソケット

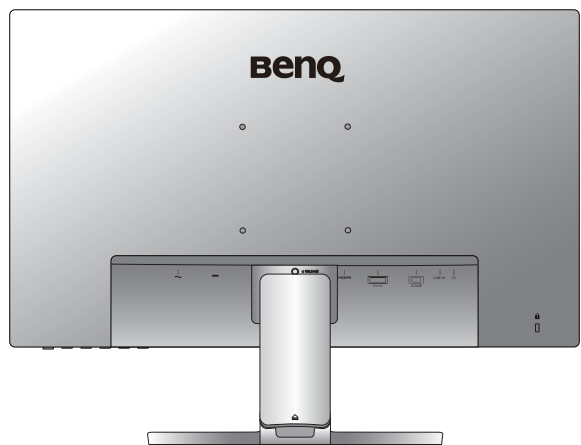
接続

次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

接続方法についての詳細は、[24 - 25](#) ページをお読みください。

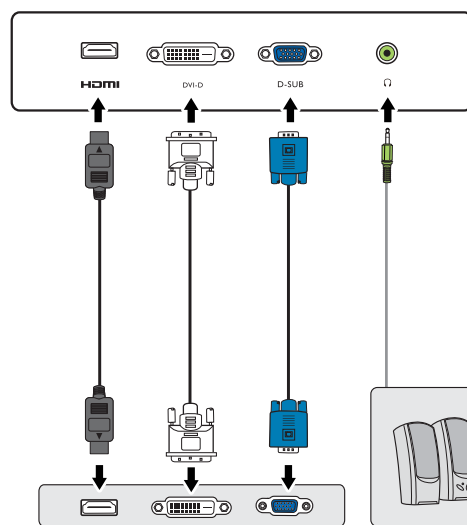
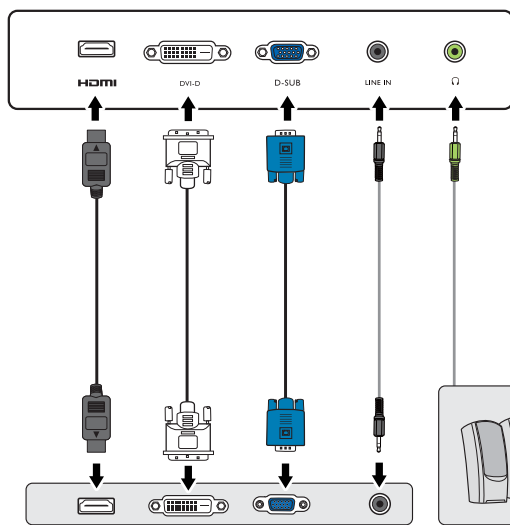
GW238I / GW2480 / GW2480L / GW2480E / GW2480EL / GW2480T /
GW2480TL / GW2780 / GW2780T





GL2580HM

GL2480 / GL2580H

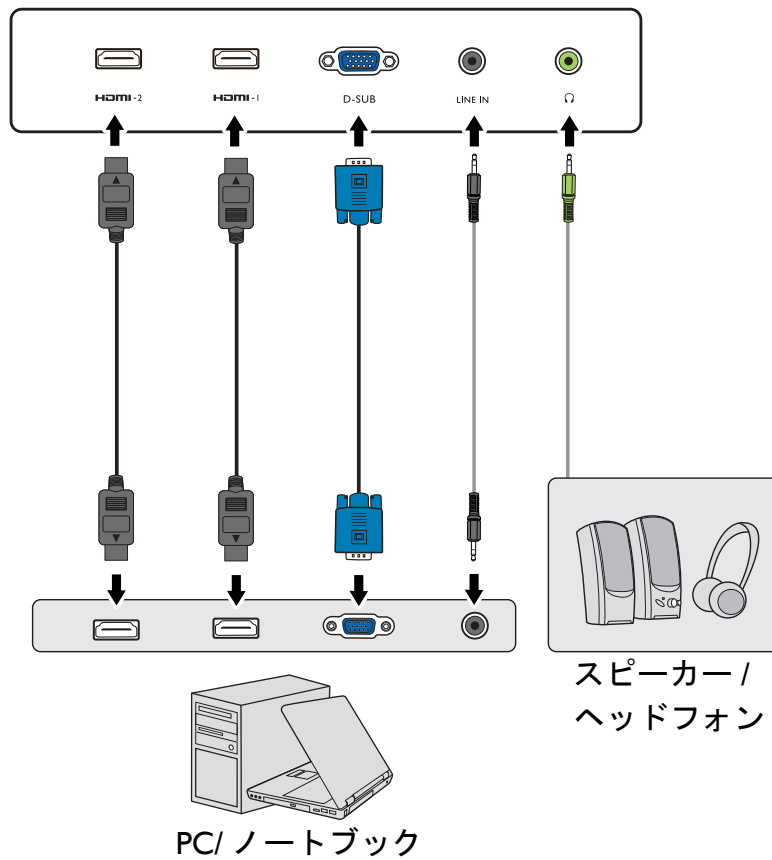
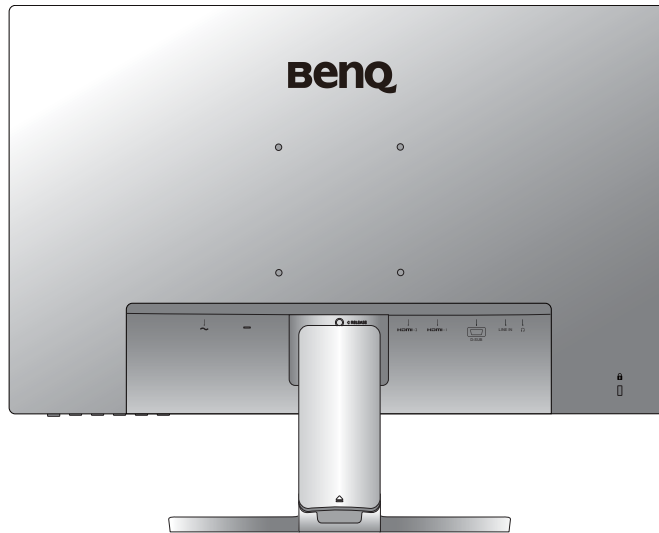


PC/ ノートブック

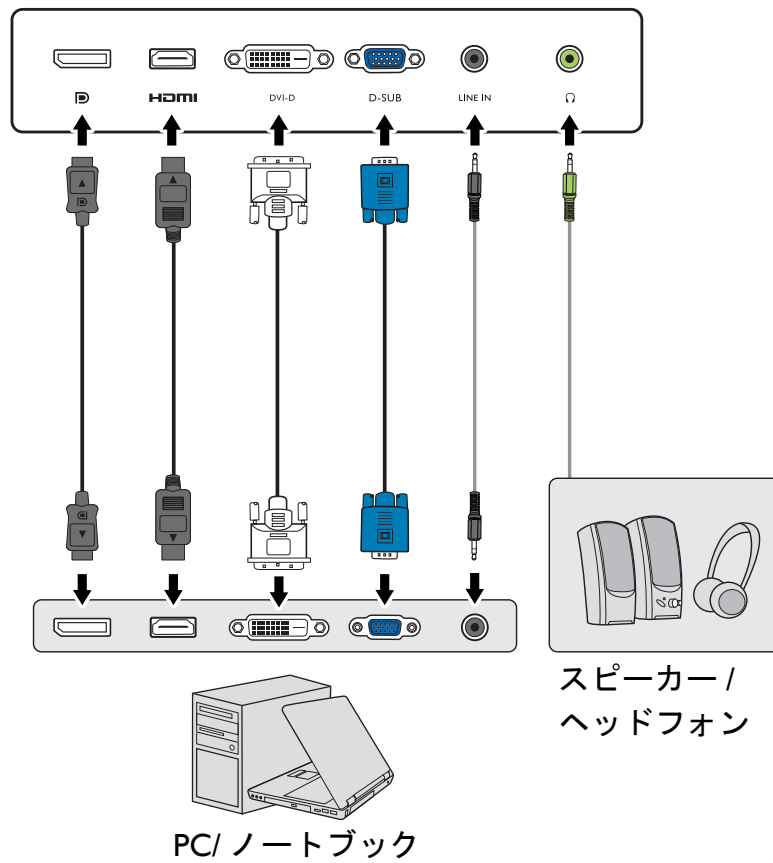
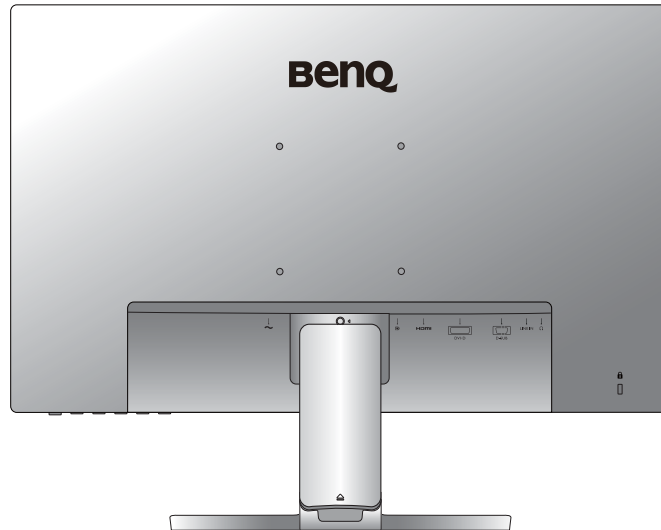
スピーカー /
ヘッドフォン

PC/ ノートブック

スピーカー /
ヘッドフォン



GL2780



出入カジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。

モニターハードウェアの取り付け方法 (高さ調整機能なしのモデル)



- モニターベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
- また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 本書に記載される図は参照用であり、実際の形態とは異なる場合があります。
- 次の画像は参照用です。出入カジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。
- スクリーンの表面を指で強く押さないでください。
- 同一モデルであってもモニタースタンド/ベースのラッチはデザインにより変わる場合がありますが、設置、機能、製品外観には影響しません。同じパッケージに含まれるスタンド/ベースをモニターに取り付ける際はご注意ください。

1. モニターベースを設置します。



物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがあると傷や破損の原因になります。

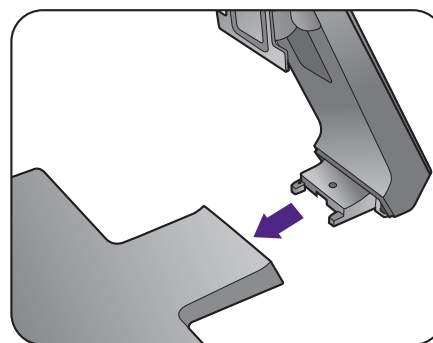
モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上に取り上げててください。



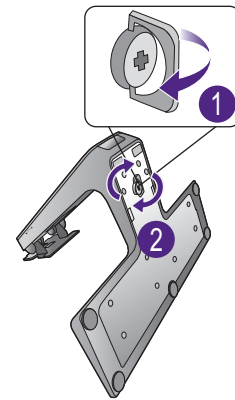
図に示すとおり、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。



組み立て中は、尖った物がスクリーンに当たらないように注意してください。



図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを締めてください。



しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニターの向きを合わせて、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください。



ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。



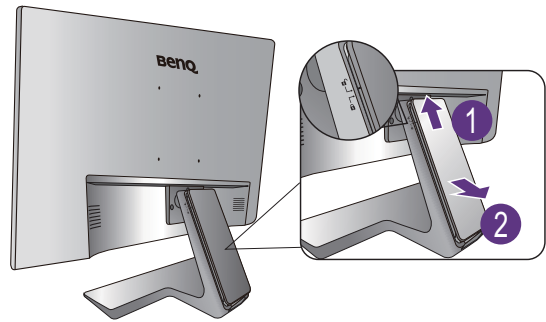
ご使用のモニターが端から端までモニターである場合は、取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの角度を調整するには、図に示すようにモニターの上部和ベースに手を置いてください。ディスプレイを強く押さえないでください。



2. ケーブル管理システムのカバーを外します。

スタンドアームもケーブルを整理しておくケーブル管理システムとして使用できます。ケーブルカバーを上スライドさせて、ケーブルカバーに記載されているマークとスタンドアームに記載されているロック解除アイコンの位置を合わせてください。図に示すとおり、カバーを外します。電源コード1本、ビデオケーブル2本、オーディオケーブル1本をまとめておくことができます。


先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。大きい方のコネクタから始めてください。

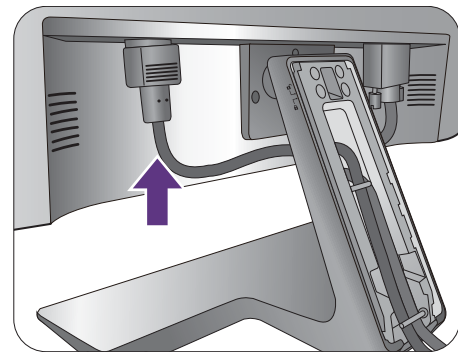


! 接続が外れないように、ピンやソケットコネクタが曲がったり、折れたりしないように、ケーブルの長さは余裕を持たせてください。

3. モニターに電源ケーブルを接続します。

先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。

モニターの背面の  と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。



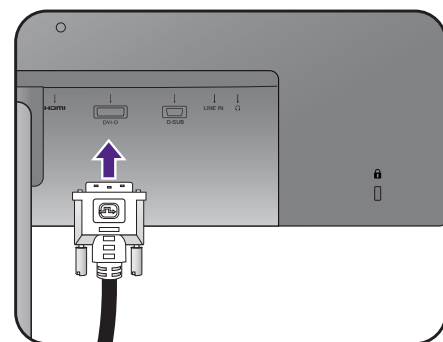
4. PC ビデオケーブルを接続します。

! 同一 PC に DVI-D ケーブルと D-Sub ケーブルを同時に使用しないでください。これらのケーブルは、2 台の異なる PC と適切なビデオシステムがある場合のみ同時に使用することができます。

DVI-D ケーブルの接続

先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。DVI-D ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニターのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

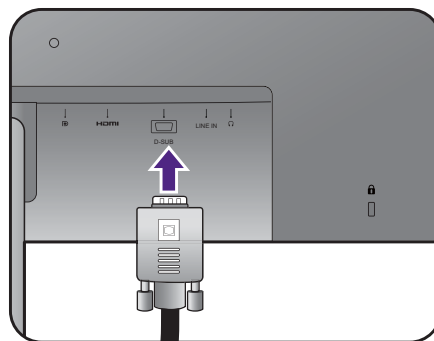
使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかり締めてください。



D-Sub ケーブルの接続

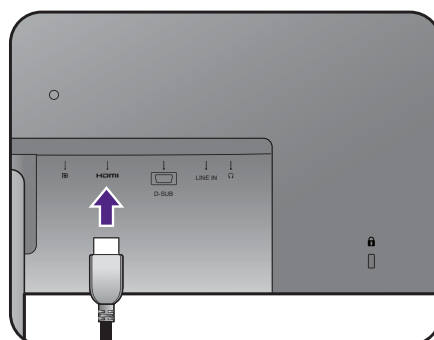
先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。D-Sub ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニターのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかり締めてください。



HDMI ケーブルの接続

先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。HDMI ケーブルのプラグを、モニターの HDMI ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、デジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。



DP ケーブルの接続

先にスタンドアームの穴にケーブルを通してケーブル類をまとめてください。DP ケーブルのプラグをモニターのビデオソケットに接続します。

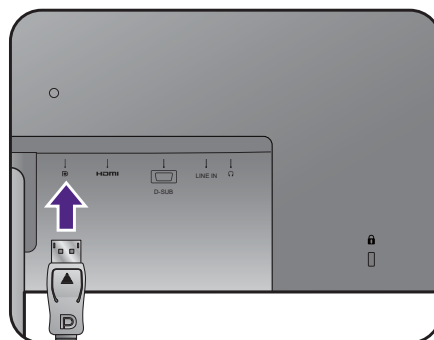


複数のビデオ通信方式がある場合は、接続を行う前に、各ビデオケーブルの画質を考慮して入れてください。

- 良い画質 : HDMI / DP / DVI-D
- 標準画質 : D-Sub

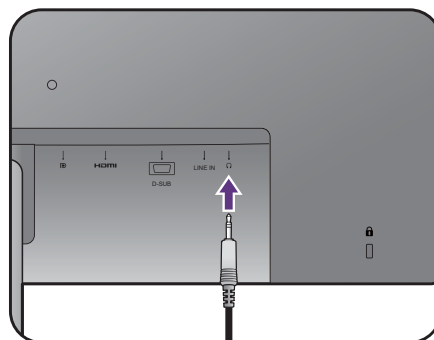


製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。



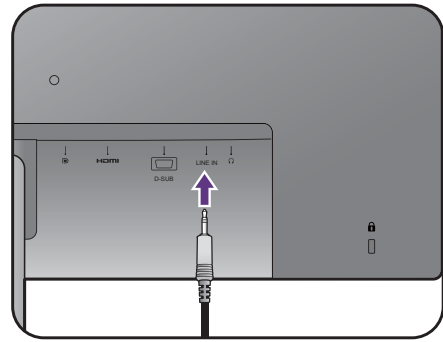
5. ヘッドフォンを接続します。

また、モニターの背面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することもできます。



6. オーディオケーブルを接続します。

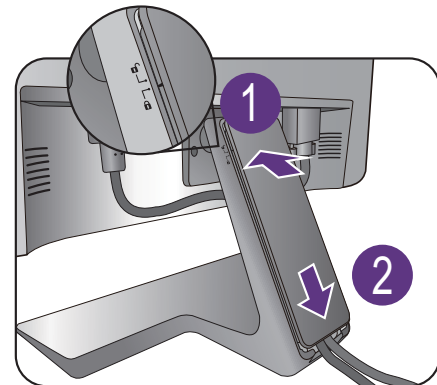
オーディオケーブルでモニター背面のソケット（入力）とコンピュータのオーディオ出力を接続します。



7. ケーブルカバーを取り付けます。


全てのケーブルをモニターに接続した後は、ケーブル管理システムを使ってケーブル類をまとめてください。

ケーブルカバーに記載されているマークとスタンドアームに記載されているロック解除アイコンの位置を合わせてください。ケーブルカバーをスタンドアームに戻し、下にスライドさせてロックします。ケーブルカバーに記載されているマークがスタンドアームに記載されているロックアイコンの位置と合うようにします。

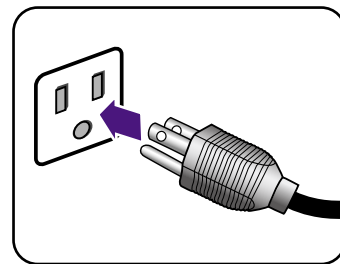


8. 電源に接続し、電源をオンにします。


電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。

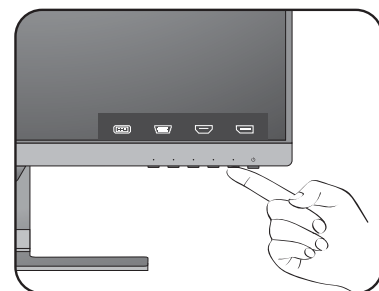
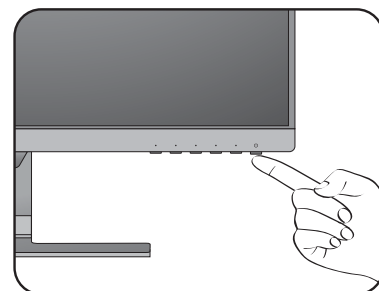
 地域によって製品図が異なる場合があります。

モニターの電源ボタンを押して、モニターをオンにします。



コンピュータの電源も入れて、OSD コントロールキーで入力ソースを選択してください。表示される入力アイコンは、購入されたモデルで使用可能な映像入力によって異なります。

 本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。



スタンドとベースの取り外し（高さ調整機能なしのモデル）

1. モニターと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニターの電源を切ります。モニター信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上にはき上げてください。

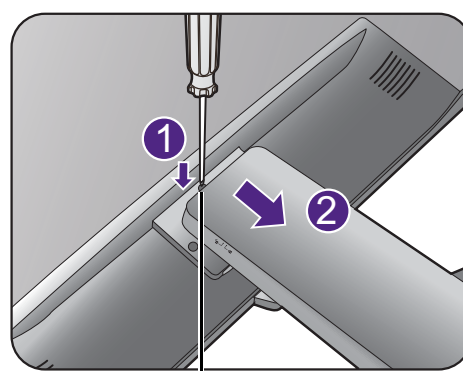
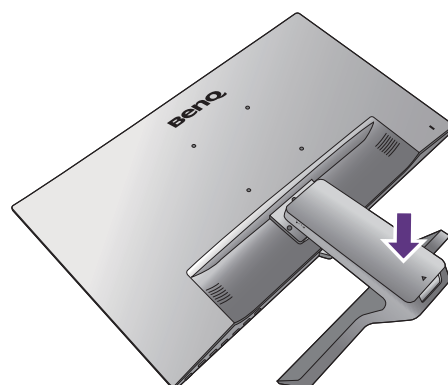


物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがあると傷や破損の原因になります。

2. モニタースタンドを外します。

リリースボタンが完全に見えるまで、スタンドをゆっくり且つしっかりと押し込んでください。

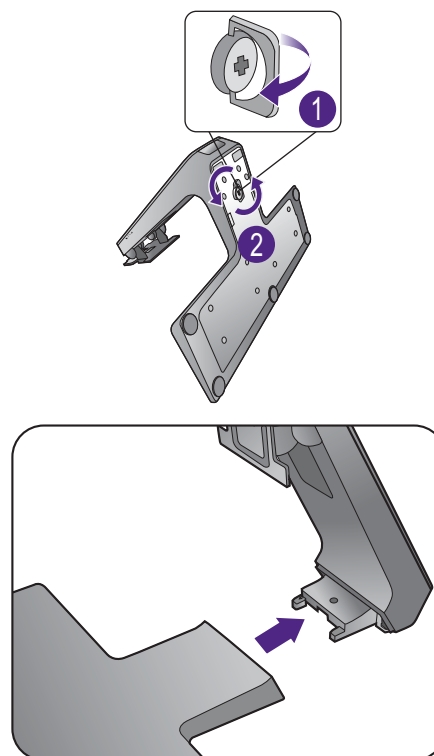
ネジ回しなど、先が尖ったものをモニタースタンドのアーム上部の穴に挿入して、穴の内部にある取り外しボタンを押します。モニタースタンドを後ろへ引っ張ります。



取り外しボタン

3. モニターのベースを外します。

図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを外し、モニターベースを外します。



モニター取り付けキットの使用法（高さ調整機能なしのモデル）

LCD モニターの背面には 100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、ホームページで仕様書をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

1. モニタースタンドを外します。

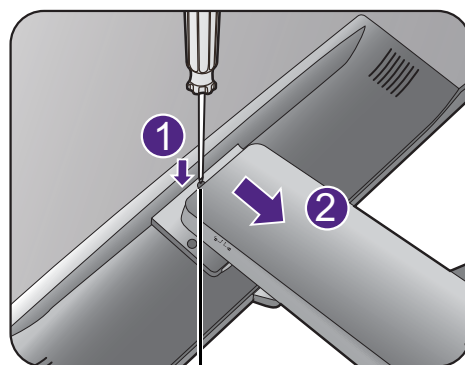
スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。

リリースボタンが完全に見えるまで、スタンドをゆっくり且つしっかりと押し込んでください。

ネジ回しなど、先が尖ったものをモニタースタンドのアーム上部の穴に挿入して、穴の内部にある取り外しボタンを押します。モニタースタンドを後ろへ引っ張ります。



将来モニタースタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。

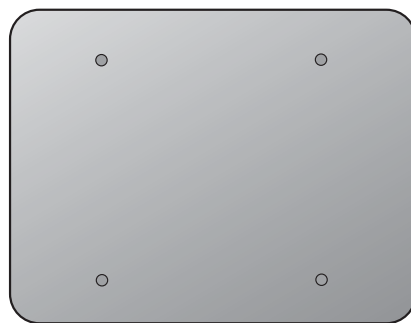


取り外しボタン

2. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みにになり、モニターを正しく設置してください。



4つの M4 x 10 mm ネジを使って VESA 標準壁取り付けブラケットをモニターに固定します。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。



高さ調整スタンド付きモニターの組み立て

モニターベースの取り付け



- モニターベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入カジャックの有無は、購入されたモデルにより異なる場合があります。
- スクリーンの表面を指で強く押さないでください。
- 同一モデルであってもモニタースタンド/ベースのラッチはデザインにより変わる場合がありますが、設置、機能、製品外観には影響しません。同じパッケージに含まれるスタンド/ベースをモニターに取り付ける際はご注意ください。



物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

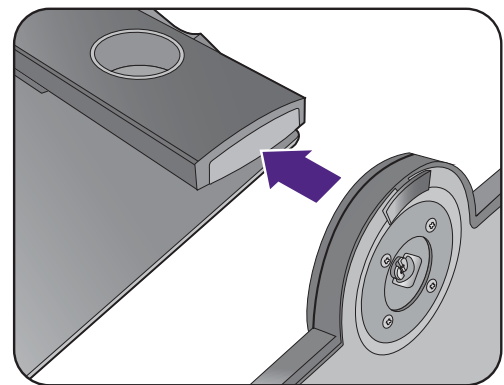
モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上を引き上げてください。



スタンドベースのソケットとスタンドアームの端を揃えて、しっかりと収まるまで押してください。図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを締めてください。

ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



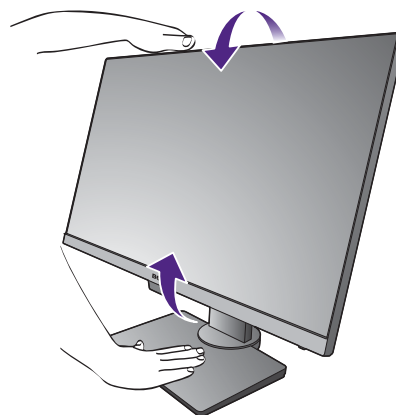
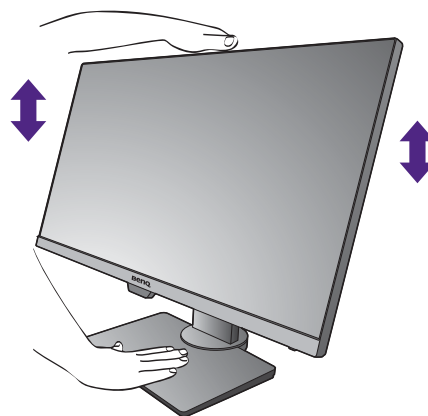
モニターを最高の高さになるまで伸ばします。次にモニターを傾けます。次に図に示すとおり、モニターを左回りに 90 度回転させます。



モニタースタンドの高さを調整したい場合があるかもしれません。詳細は、34 ページの「モニターの高さ調節」を参照してください。

! ご使用のモニターは、端から端までモニターとなりますので取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの角度を調整するには、図に示すようにモニターの上部和ベースに手を置いてください。ディスプレイを強く押さえないでください。

💡 照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。



手順にしたがってケーブルおよび周辺機器を接続してください。本書に記載される図は参照用であり、実際の形態とは異なる場合があります。出入力ジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。

1. 24 ページの「PC ビデオケーブルを接続します。」。
2. 25 ページの「ヘッドフォンを接続します。」。
3. 26 ページの「オーディオケーブルを接続します。」。
4. モニターに電源コードを接続します。
5. 26 ページの「電源に接続し、電源をオンにします。」。

ベースの取り外し（高さ調整機能搭載のモデル）

1. モニターと作業場所の準備をしてください。

電源ケーブルを外す前にモニターの電源を切ります。モニター信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

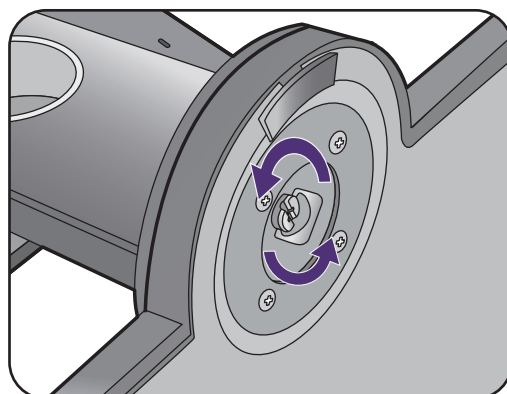
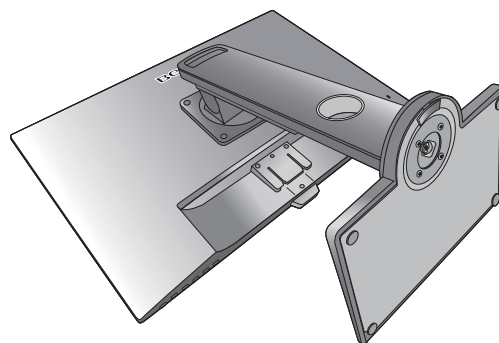
ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、スタンドを最高の高さまで上げます。

ベースを取り外す際モニターとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



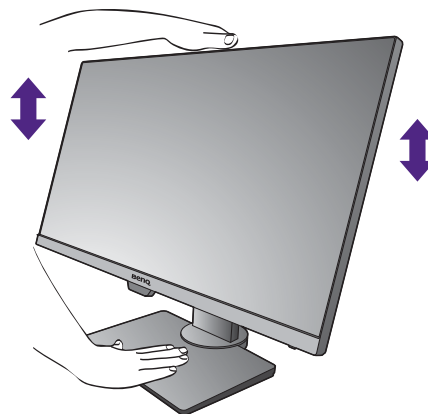
物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

2. 図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを外し、モニターベースを外します。

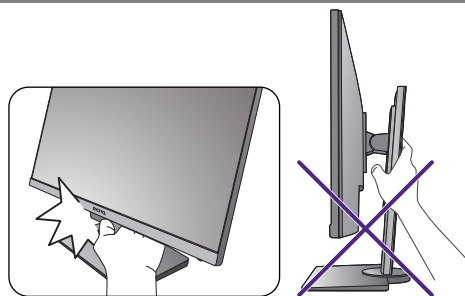


モニターの高さ調節

モニターの高さを調整するには、モニターの上下両側を持ち、モニターを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



- 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニターの底面にハンドルを取り付けると、モニターを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置には取り付けないでください。この作業を行う間は、お子様をモニターに近付けしないでください。



- モニターがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニターを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。

モニターの回転

1. ディスプレイを回転させます。

モニターを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから画面の解像度を選択します。方向でポートレートを選択し、設定を適用します。



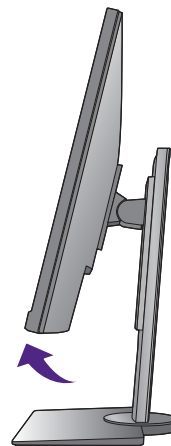
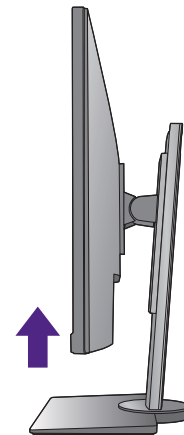
PC のオペレーティングシステムによって、スクリーンの方向を調整する手順が異なります。詳しくは、オペレーティングシステムのヘルプドキュメントを参照してください。

2. モニターを最高の高さまで上げ、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで上げます。次にモニターを傾けます。



モニターを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニターが縦方向に伸びるはずですが、



3. 図に示す通り、モニターを右回りに 90 度回転させます。



回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニターベースに当たらないように、まずモニターを最高の高さまで引き上げてください。

モニターの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。モニターを回転させた後は、ケーブルクリップを使ってケーブルを整理する必要があるかもしれません。

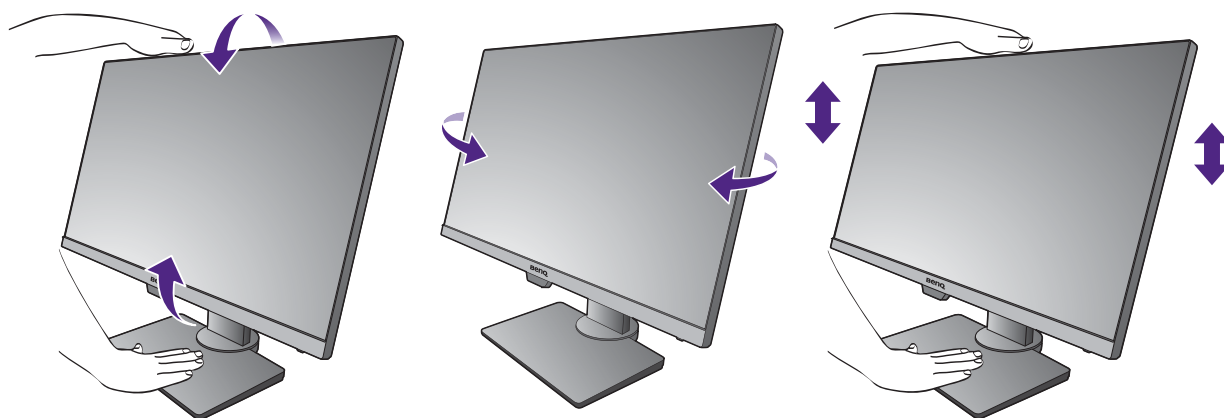


4. モニターを適切な角度に調整します。



表示角度の調整

上下、左右、高さを調整して、モニターを見やすい角度に合わせてください。製品の仕様については、ホームページをご覧ください。



モニター取り付けキットの使用法（高さ調整機能搭載のモデル）

LCD モニターの背面には 100 mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項：

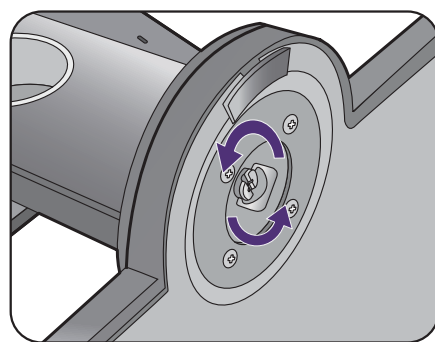
- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、ホームページで仕様書をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

1. モニタースタンドを外します。

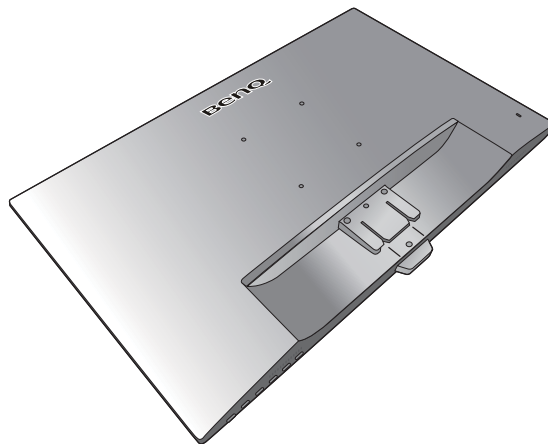
スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。

プラスドライバーを使って、モニタースタンドをモニターに固定しているネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバーを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。

モニタースタンドを後ろへ引っ張ります。



将来モニタースタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベース、スタンド、ネジは安全な場所に保管しておいてください。



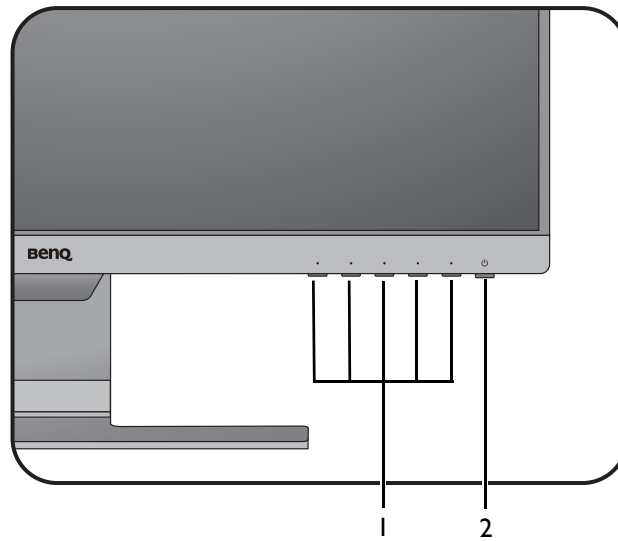
2. 購入された壁取り付けブラケットの説明書をお読みになり、モニターを正しく設置してください。



4 個の M4 x 10 mm ネジを使って、モニターを VESA 標準壁取り付けブラケットに取り付けます。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。

モニターの調整

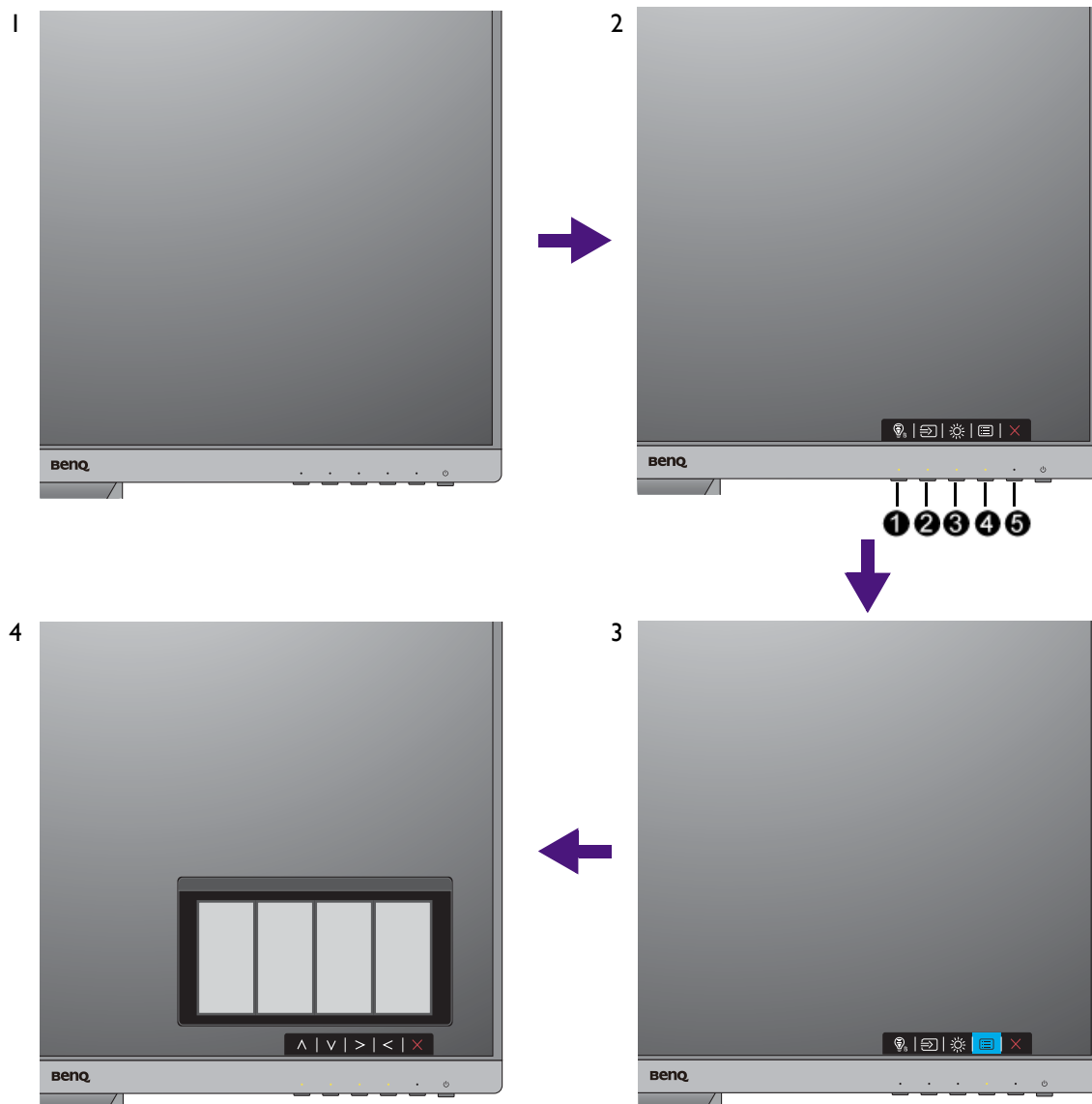
コントロールパネル




番号	名前	説明
1.	コントロールキー	画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。
2.	電源キー	電源をオン/オフします。

基本メニュー操作

すべての OSD (On Screen Display) メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニターの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。
2. するとホットキーメニューが表示されます。左3個のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3.  (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、[43 ページの「メインメニューのナビゲート」](#)を参照してください。

番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
①	カスタム キー 1	∧	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーはブルーライト軽減 / ブルーライト軽減プラス (*) のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、41 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 上 / 設定を上げます。
②	カスタム キー 2	∨	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーは入力のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、41 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。(GL2480 / GL2780) デフォルトでは、このキーは輝度自動調整のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、41 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 下 / 設定を下げます。
③	カスタム キー 3	> / ∨	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーは音量調整 (スピーカー付きのモデル) または輝度 (スピーカーなしのモデル) のホットキーになります。デフォルト設定を変更するには、41 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。(GL2480 / GL2780) デフォルトでは、このキーは入力のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、41 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 サブメニューが開きます。 メニューアイテムを選択します。
④	メニュー	<	<ul style="list-style-type: none"> メインメニューを有効にします。 前のメニューに戻ります。
⑤	終了	×	OSD を終了します。



- OSD = オンスクリーン ディスプレイ。
ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。
- OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。
- *: 選択できるメニューオプションは、地域によって異なる場合があります。

画像の最適化

アナログ入力 (D-Sub) から画像を最適化するために最も簡単な方法は、**自動調整機能**を使うことです。**表示**と**自動調整**を選択し、現在画面に表示されている画像を最適化してください。




デジタル (DVI、HDMI または DP) ケーブルを使ってデジタル入力信号をモニターに接続すると、モニターが自動的に最高画像を表示するため**自動調整機能は無効**になります。




自動調整機能を使用するときには、コンピュータに接続したグラフィックカードがモニター本来の解像度に設定されていることを確認してください。

メニューからは、いつでも画面の設定を手動で調整することができます。スクリーンテスト画像ユーティリティでは、画面の色、グレースケール、ラインのグラデーションなどを確認することができます。ユーティリティはウェブサイトからダウンロードできます。詳細は、[3 ページの「製品サポート」](#)を参照してください。

1. テストプログラム auto.exe を起動してください。OS のデスクトップなど、他のイメージを使用することもできます。それでも、auto.exe を起動するとテストパターンが表示されますので、auto.exe を使用されるようお勧めします。
2. コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。
 (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
3. **表示**と**自動調整**を選択します。
4. 縦状にノイズ (カーテン効果のように縦にゆらゆらする線) が走る場合は、**周波数**を選択してノイズが消えるまで調整してください。
5. 水平状にノイズが走る場合は、**フェーズ**を選択してノイズが消えるまで調整してください。


ホットキーのカスタマイズ

左 3 つのコントロールキー (カスタムキーとも呼びます) はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、 (メニュー) を押してメインメニューを開きます。
2. システムを選択します。
3. 変更したいカスタムキーを選択します。
4. サブメニューでこのキーに割り当てたい機能を選択します。設定が完了すると、メッセージが表示されます。

画面モードの調整

モニターの縦横比以外の縦横比を持つ画像、およびディスプレイサイズ以外のサイズの画像を表示するには、モニターで画面モードを調整します。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、 (メニュー) を押してメインメニューを開きます。
2. **画像の詳細設定**と**画面モード**を選択します。

3. 適切な画面モードを選択してください。設定は直ちに反映されます。

適切な画像モードを選択する

このモニターには、さまざまな画像タイプに合った画像モードがいくつか用意されています。画像モードの種類については、[50 ページの「画像モード」](#)をご覧ください。

画像の詳細設定と画像モードを選択した後、任意の画像モードを選択します。

ブルーライト軽減 / ブルーライト軽減プラスを選択したい場合は、ブルーライト軽減 / ブルーライト軽減プラスを選択して有効にしてください。次に、**Eye Care** を選択した後でブルーライト軽減 / ブルーライト軽減プラスを選択して、リストからモードを選択します。

画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整、一部モデルのみ）



輝度自動調整機能は、特定の画像モードでのみ機能します。この機能を使用できないモードのときには、このメニュー オプションはグレー表示されます。

内蔵の光線センサーは、輝度自動調整技術と合わせて環境照明、画像の輝度、コントラストを検出し、スクリーンを自動的に調整します。画像の詳細を維持しながら、目の疲れを軽減させてくれます。

この機能を有効にするには、**Eye Care > 輝度自動調整 > オン**を選択します。




輝度自動調整の性能は、光源とモニターの傾斜角度によって変わります。必要であれば、**Eye Care > 輝度自動調整 > 感度センサー**を選択して、光源センサーの感度を調整してください。詳細は、[45 ページ](#)を参照してください。

Color Weakness モードを有効にする

Color Weakness モードは、色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるようにするものです。本機には赤フィルタと緑フィルタがあります。必要なフィルタを選択してください。

1. **Eye Care > Color Weakness** を選択します。
2. 赤フィルタか緑フィルタのどちらかを選択します。
3. フィルタの値を調整します。値を上げるほど効果が強くなります。

メインメニューのナビゲート

モニターの設定はすべて OSD で行うことができます。コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、 (メニュー) を押してメインメニューを開きます。詳細は、[39 ページの「基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、システムと OSD 設定の [55 ページの「言語」](#)を参照してください。












各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [44 ページの「Eye Care メニュー（特定モデルのみ）」](#)
- [46 ページの「表示メニュー」](#)
- [48 ページの「画像メニュー」](#)
- [50 ページの「画像の詳細設定メニュー」](#)
- [53 ページの「オーディオメニュー」](#)
- [54 ページの「システムメニュー」](#)

Eye Care メニュー（特定モデルのみ）

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。




1. ホットキーメニューから （メニュー）を選択します。
2.  または  を使って **Eye Care** を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
輝度自動調整	輝度自動調整機能をオンまたはオフにします。内蔵の光線センサーは、輝度自動調整技術と合わせて環境照明、画像の輝度、コントラストを検出し、スクリーンを自動的に調整します。	<ul style="list-style-type: none"> ・オン ・オフ
	光量メーター	メーター画面にスクリーン周辺の照明状況を表示します。

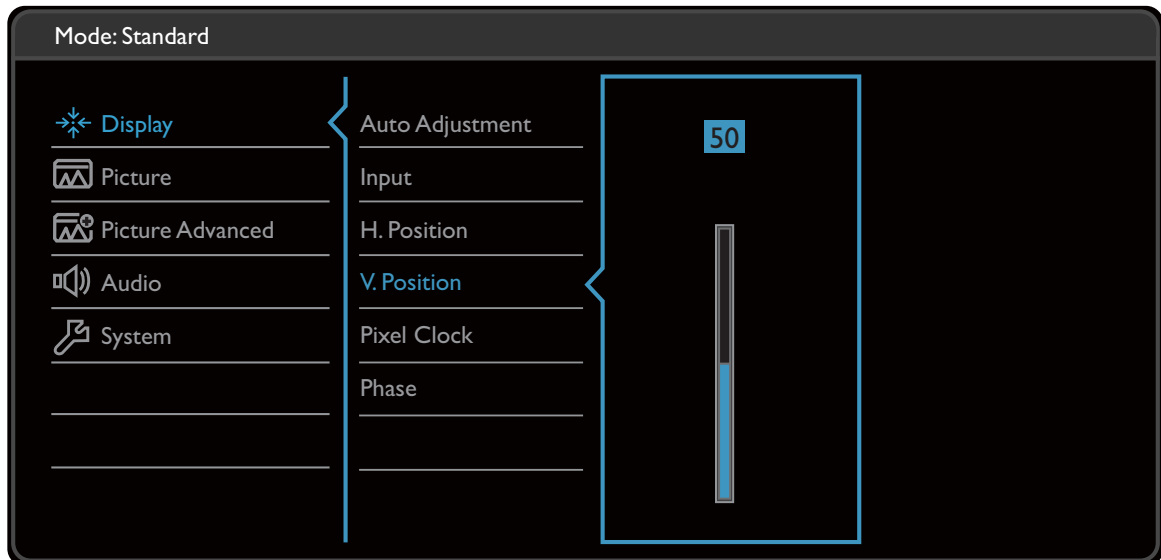
アイテム	機能		範囲
	感度センサー	光源センサーの感度を調整して、検出される輝度範囲を変更します。このようにすると、光源検出で不均等な光を補正できます。	0 から 100












(Color Weakness 機能搭載モデル)


アイテム	機能		範囲
輝度自動調整	輝度自動調整機能をオンまたはオフにします。内蔵の光線センサーは、輝度自動調整技術と合わせて環境照明、画像の輝度、コントラストを検出し、スクリーンを自動的に調整します。		・オン ・オフ
	光量メーター	メーター画面にスクリーン周辺の照明状況を表示します。	・オン ・オフ
	感度センサー	光源センサーの感度を調整して、検出される輝度範囲を変更します。このようにすると、光源検出で不均等な光を補正できます。	0 から 100
ブルーライト 軽減 / ブルー ライト軽減プ ラス	目にブルーライトがあまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。  各モードで軽減されるブルーライトの量は、状況によって異なり、特定の状況のために設定されています。必要に応じて適切なモードを選択してください。		
	マルチメディア	マルチメディア鑑賞用です。	
	ウェブサーフィン	インターネットサーフィン用です。	
	オフィス	ビジネスまたはオフィス環境用です。	
	閲覧	電子書籍やドキュメントの閲覧。	
	ePaper (特定モデルのみ)	画面の輝度と見やすい文字が特徴のモノクロの電子書籍やドキュメントを読む。	
	Color Weakness	色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるように、カラーマッチを調整します。	
	赤フィルタ	赤フィルタが再現する効果を定義します。値を上げるほど効果が強くなります。	0 から 20
	緑フィルタ	緑フィルタが再現する効果を定義します。値を上げるほど効果が強くなります。	0 から 20



表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



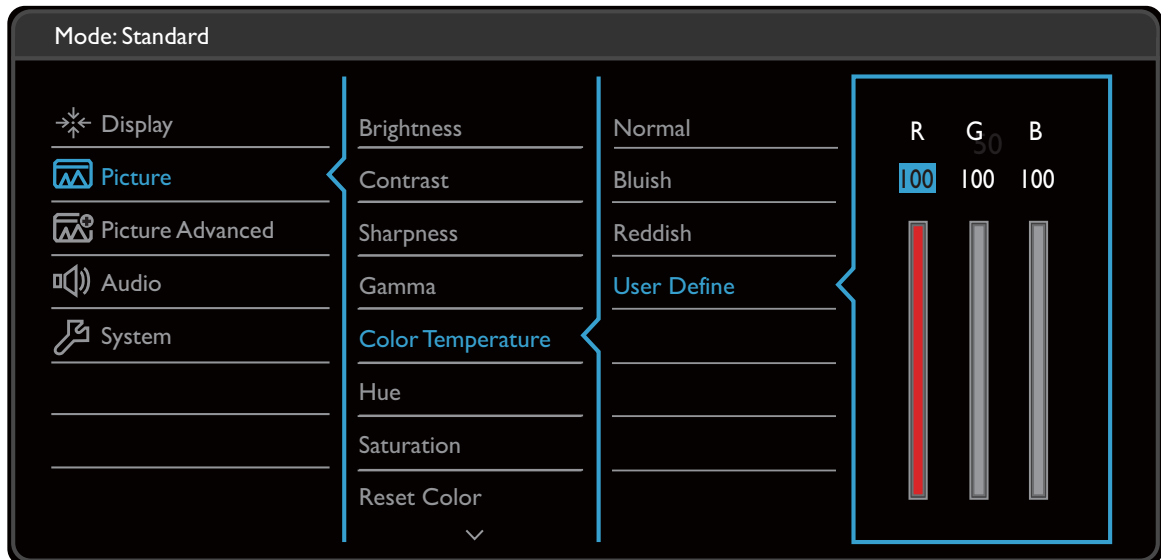
1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って表示を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。












アイテム	機能	範囲
自動調整	スクリーン設定を自動的に最適化、調整します。  デジタル入力信号では使用できません。	

アイテム	機能	範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。	<ul style="list-style-type: none"> • D-Sub • DP (DP 入力 装備モデル 用) • DVI (DVI 入 力装備モデル 用) • HDMI
水平位置	イメージの水平位置を調整します。	0 から 100
垂直位置	イメージの垂直位置を調整します。	0 から 100
周波数	<p>アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のタイミングを調整します。 41 ページの「画像の最適化」を参照してください。</p> <p> デジタル入力信号では使用できません。</p>	0 から 100
フェーズ	<p>アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のフェーズタイミングを調整します。 41 ページの「画像の最適化」を参照してください。</p> <p> デジタル入力信号では使用できません。</p>	0 から 63

画像メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



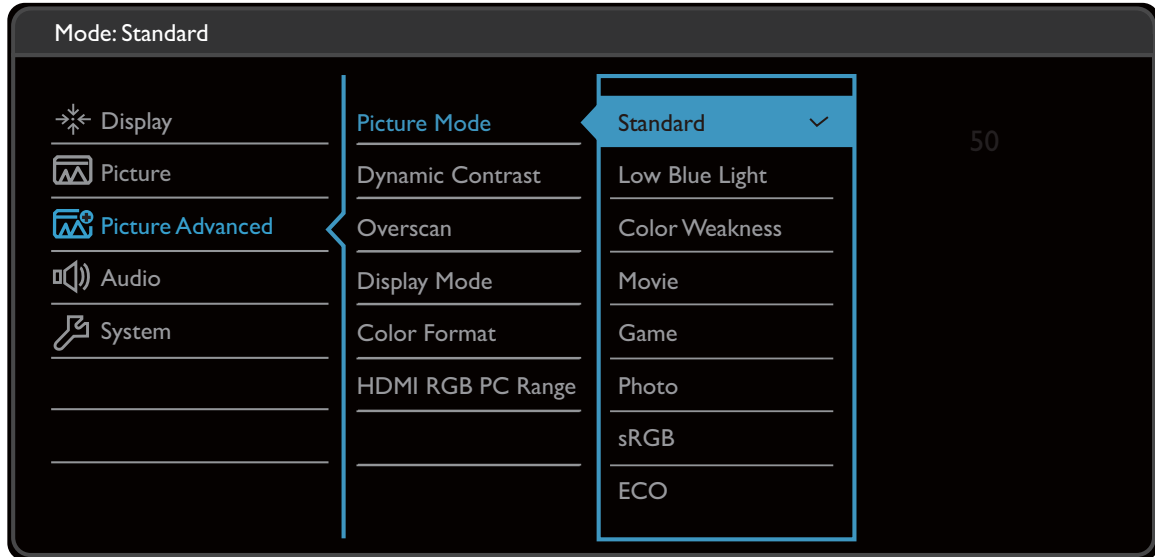
1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って画像を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。












アイテム	機能	範囲
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。	0 から 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。	0 から 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。	1 から 10

アイテム	機能		範囲
ガンマ	トーンの輝度を調整します。		<ul style="list-style-type: none"> • 1 • 2 • 3 • 4 • 5
色温度	標準	ビデオや静止画を自然な色で表示します。これは工場出荷時の標準値になっています。	
	薄青	画像の色合いを寒色系にします。これは工場設定値を PC 業界標準の白にします。	
	薄赤	画像の色合いを暖色系にします。これは工場設定値を新聞印刷標準の白にします。	
	ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に赤、緑、青メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わりません。たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。	<ul style="list-style-type: none"> • R (0 ~ 100) • G (0 ~ 100) • B (0 ~ 100)
色相	人間の目に映る色の濃淡を調整します。		0 から 100
彩度	色の純度を調整します。		0 から 100
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。		<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ
AMA	LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。		<ul style="list-style-type: none"> • オフ • 高 • プレミアム




画像の詳細設定メニュー






選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って**画像の詳細設定**を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

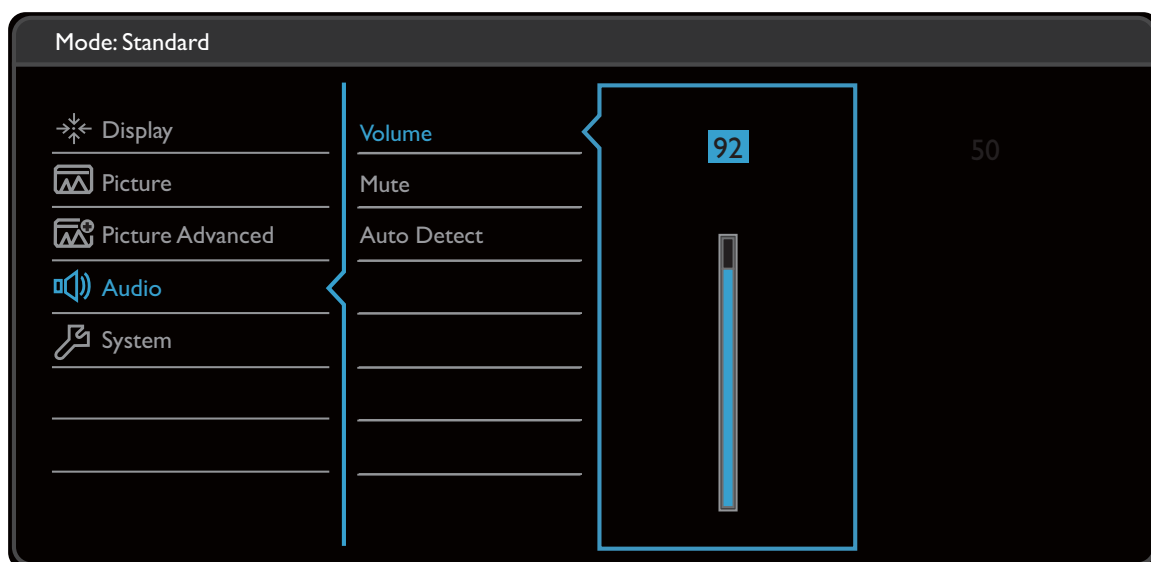
アイテム	機能	範囲
画像モード	画面に表示する画像の種類に最もあったモードを選択します。	
	標準	基本的な PC アプリケーションで使用します。












アイテム	機能		範囲
ブルーライト軽減/ブルーライト軽減プラス (Color Weakness 機能なしモデル)	<p>目にブルーライトがあまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。</p> <p> 各モードの値は、標準モードと比較してブルーライトがどの程度軽減されるかを示しています。</p>		
	マルチメディア	マルチメディア鑑賞用です。	
	ウェブサーフィン	インターネットサーフィン用です。	
	オフィス	ビジネスまたはオフィス環境用です。	
	閲覧	電子書籍やドキュメントの閲覧。	
ブルーライト軽減/ブルーライト軽減プラス (Color Weakness 機能搭載モデル)	<p>目にブルーライトがあまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。</p> <p> 目的に合わせて選択できるように、4種類のモードがあります。モードを選択するには、Eye Care > ブルーライト軽減/ブルーライト軽減プラスを選択します。詳細は、45 ページの「ブルーライト軽減/ブルーライト軽減プラス」を参照してください。</p>		
Color Weakness (Color Weakness 機能搭載モデル)	<p>色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるように、カラーマッチを調整します。</p> <p> 本機には赤フィルタと緑フィルタがあります。Eye Care > Color Weaknessを選択し、必要なフィルタを選択してください。詳細は、45 ページの「Color Weakness」を参照してください。</p>		
動画	動画を視聴するときを使用します。		
ゲーム	ビデオゲームを楽しめます。		
写真	静止画を視聴するときを使用します。		
sRGB	プリンタやデジタルカメラなどの周辺機器との色を一致させます。		
エコ	実行中のプログラムの輝度を最小限にすることで電力消費量を下げ、節電します。		
ユーザー	ユーザー定義による画像設定の組み合わせを適用します。		

アイテム	機能	範囲	
DCR	入力画像を自動的に検出し、コントラストを最適化する機能です。	0 から 5	
Overscan	<p>入力画像がやや拡大されます。イメージの周りに不要なノイズが見られるときに、この機能を使用するとこのようなノイズを消去することができます。</p> <p> 入力ソースが HDMI か D-Sub (コンポーネントから変換された VGA) の場合にのみ使用できます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ 	
画面モード	<p>この機能は 16:9 または 16:10 (モデルにより異なります) 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示します。</p> <p> 入力信号ソースによって、画面モードの下のオプションが変わります。</p> <p> 画像モードで行った選択によって、異なる画面モードオプションがプリセットされます。設定は必要に応じて変更してください。</p>		
	全画面		入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 または 16:10 (モデルにより異なります) の画像に適しています。
	縦横比		入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。
カラーフォーマット	<p>検出されたビデオ信号に基づいて、カラースペース (RGB または YUV) を決定します。</p> <p> モニターに色が正しく表示されない場合は、カラーフォーマットを手動で設定する必要があるかもしれません。</p> <p> 入力ソースが HDMI の場合は、カラーフォーマットは選択できません。カラーフォーマットは入力ビデオソースを基に、自動的に設定されます。</p>		
	RGB		<ul style="list-style-type: none"> • PC からの D-Sub (VGA) 入力ソース用です。 • DVI 入力ソース用です。
	YUV		ビデオデバイスから D-Sub (VGA から変換したコンポーネント) 入力ソース用です。
HDMI RGB PC 範囲	カラースケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。	<ul style="list-style-type: none"> • 自動検出 • RGB (0 ~ 255) • RGB (16 ~ 235) 	

オーディオメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

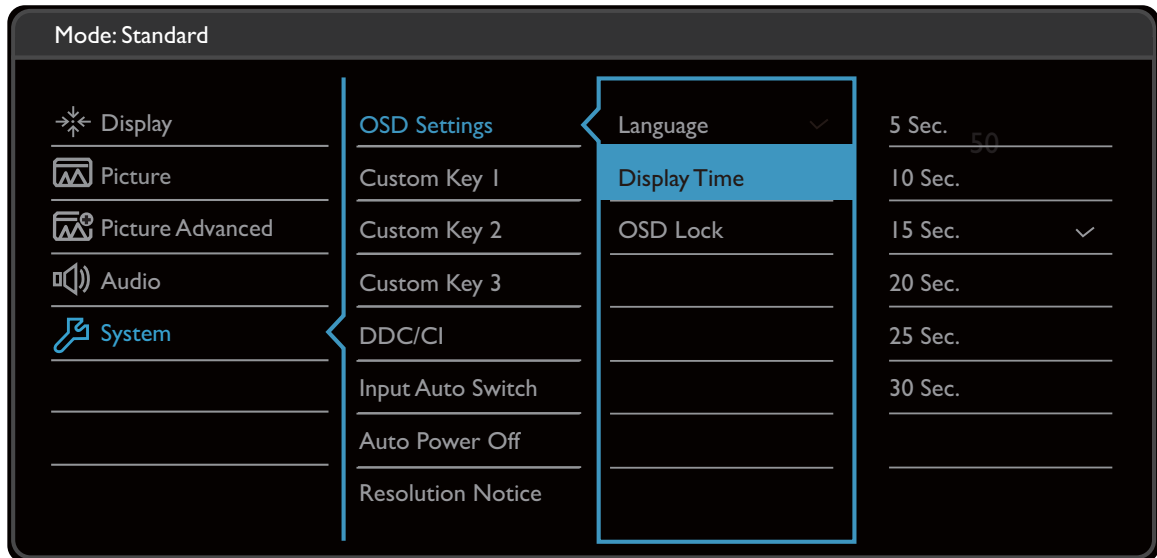













1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってオーディオを選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。



アイテム	機能	範囲
音量調整	音量を調整します。	0 から 100
ミュート	オーディオ入力を無音にします。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
オーディオ選択	ユーザーが手動でオーディオソースを選択するか、あるいはモニターに自動検出させます。	<ul style="list-style-type: none"> • PC 音声 • 自動検出


システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってシステムを選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
OSD 設定	言語	<p>OSD メニューの言語を選択します。</p> <p> 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • Český • Magyar • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português • العربية • 日本語 • 한국어 • 繁體中文 • 简体中文
	表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • 5 秒 • 10 秒 • 15 秒 • 20 秒 • 25 秒 • 30 秒
	OSD ロック	<p>モニター設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。</p> <p> OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。</p>	

アイテム	機能	範囲
カスタムキー 1	カスタム キー 1 でアクセスできる機能を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 画像モード • ブルーライト軽減 / ブルーライト軽減プラス • 画面モード • 輝度 • コントラスト • 自動調整 • 音量調整 • ミュート • 入力
カスタムキー 2	カスタム キー 2 でアクセスできる機能を設定します。	
カスタムキー 3	カスタム キー 3 でアクセスできる機能を設定します。	
DDC/CI	<p>PC のソフトウェアからモニター設定を行うことができます。</p>  <p>Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface の略) は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニターコントロールからリモート診断を送信することができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
入力自動切り替え	有効な入力ソースを自動的に検出します。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
自動電源オフ	省電力モードで、モニターが自動的にオフになるまでの時間を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • オフ • 10 分 • 20 分 • 30 分
解像度についての注意	モニターが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
情報	モニターのプロパティ設定を表示します。	<ul style="list-style-type: none"> • 入力 • 現在の解像度 • 最適解像度 • モデル名
すべて元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

イメージング

- ?** 画像がぼやける。
- ✓** ・ウェブサイトから **Resolution file (解像度ファイル)** をダウンロードします (**3 ページの「製品サポート」** を参照してください)。「**スクリーンの解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

・VGA 延長ケーブルを使用しているときには、テスト用に延長ケーブルを外してください。画像の焦点が合っていることを確認してください。ウェブサイトから **Resolution file (解像度ファイル)** をダウンロードします (**3 ページの「製品サポート」** を参照してください)。「**スクリーンの解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、最適な画像になるようにステップに従って調整してください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。
- ?** ネイティブ (最大) 解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合 :
- ✓** ウェブサイトから **Resolution file (解像度ファイル)** をダウンロードします (**3 ページの「製品サポート」** を参照してください)。「**スクリーンの解像度の調整**」を参照してください。ネイティブ解像度を選択します。
- ?** ピクセル エラーが表示される。

一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合
- ✓** ・LCD スクリーンをきれいに掃除してください。

・電源のオン / オフを切り替え。

・モニターの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。
- ?** 画像が不自然な色で表示される。
- ✓** 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。

画像と色のリセット を選択した後、**はい** を選択して色設定を初期値に戻します。

それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

- ① 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。
- ② ウェブサイトから **Resolution file**（解像度ファイル）をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ③ モニターは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：
- ④ 異なる入力ソースの画像は、モニターの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、**画面モード**で入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、52 ページの「画面モード」を参照してください。
- ⑤ 画像が片側に寄ってしまう。
- ⑥ ウェブサイトから **Resolution file**（解像度ファイル）をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ⑦ スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります：
- ⑧
 - ・省電力機能を有効にして、コンピュータとモニターを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
 - ・画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

電源 LED インジケータ

- ① LED は白かオレンジ色です。
- ②
 - ・LED が白く点灯しているときには、モニターの電源が入っています。
 - ・LED が白く点灯し、画面に**範囲外です**というメッセージが表示されている場合は、モニターがサポートしていない画面モードを使用しています。モニターがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。ウェブサイトから **Resolution file**（解像度ファイル）をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
 - ・LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
 - ・LED がオフであれば、電源のメインソケット、外部電源、メインスイッチをチェックしてください。

OSD コントロール

- ? OSD コントロールにアクセスできません。
- ✓ ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

OSD メッセージ

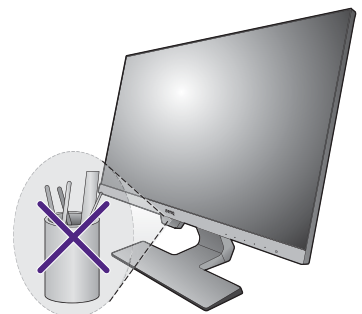
- ? コンピュータがブートアップする間、「範囲外です」というメッセージが表示される。
- ✓ コンピュータがブートアップする間、「範囲外です」というメッセージが表示される場合は、オペレーティング システムまたはグラフィック カードがコンピュータと互換性の問題があることを意味しています。システムが自動的にリフレッシュ レートを調整します。オペレーティング システムが起動するまでお待ちください。

オーディオ

- ? 内蔵スピーカーから音が出ない。（特定モデルのみ）
- ✓
 - ・オーディオ信号を入力するためのケーブルが正しく接続されていることを確認してください。詳細は、[26 ページの「オーディオケーブルを接続します。」](#)を参照してください。
 - ・音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。
 - ・ヘッドフォンや外付けスピーカーを外してください。（それらがモニターに接続されている場合は、内蔵スピーカーは自動的に無音になります。）
- ? 外付けスピーカーから音が出ない。
- ✓
 - ・ヘッドフォンを外してください（モニターにヘッドフォンが接続されている場合）。
 - ・出力が正しく接続されていることを確認してください。
 - ・外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
 - ・外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。

センサー（特定モデルのみ）

- ? モニターのライトセンサーが正常に機能しません。
- ✓ ライトセンサーはモニターの正面下にあります。次のことを確認してください：
 - ・センサー保護ステッカーを外してある場合。
 - ・輝度自動調整機能がオンに設定されているかどうか。Eye Care > 輝度自動調整を選択します。
 - ・センサーが照明を正確に検出するのを妨げる物体がモニターの前にないかどうか。
 - ・センサーの前に明るい色の物体または服がないかどうか。明るい色（特に白と蛍光色）は明かりを反射するため、センサーが主要な光源を検出できません。



それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、Support.BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。